

授業計画表

教科名		対象学科	
テキスト			
教育目標 ねらい			
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数			

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容実習	対象学科	美容前期A
テキスト	理容美容教育センター 美容実習		
教育目標 ねらい	美容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な美容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	41h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	カットイング	カットイング技術
5	シャンプーイング	シャンプーイング リンシング
6	パーマネットウェーピング	ワインディング
7	ヘアセッティング	ヘアセッティング オールウェーブ
8		
9		

授業計画表

教科名	美容実習	対象学科	美容前期B
テキスト	理容美容教育センター 美容実習		
教育目標 ねらい	美容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な美容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	41h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	カットイング	カットイング技術
5	シャンプーイング	シャンプーイング リンシング
6	パーマメントウェーピング	ワインディング
7	ヘアセッティング	ヘアセッティング オールウェーブ
8		
9		

授業計画表

教科名	美容実習	対象学科	美容前期B一般
テキスト	理容美容教育センター 美容実習		
教育目標 ねらい	美容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な美容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	118h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2	カットイング	カットイング技術
3	カットイング	カットイング技術
4	カットイング	カットイング技術
5	シャンプーイング	シャンプーイング リンシング
6	パーマネットウェーピング	ワインディング
7	パーマネットウェーピング	ワインディング
8	ヘアセッティング	ヘアセッティング オールウェーブ
9	カットイング	カットイング技術

授業計画表

教科名	美容技術理論	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 美容技術理論		
教育目標 ねらい	美容器具の種類や目的を理解し、取り扱い方法を身に付ける。 美容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	1h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7	シャンプー カット パーマ セット	シャンプーイング カット技術 ワインディング セッティング
8		
9		

授業計画表

教科名	美容技術理論	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 美容技術理論		
教育目標 ねらい	美容器具の種類や目的を理解し、取り扱い方法を身に付ける。 美容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	1h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	シャンプー カット パーマ セット	シャンプーイング カット技術 ワインディング セッティング
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	美容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	法制度 美容師法	法制度 行政 美容師法
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	美容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7	法制度 美容師法	法制度 行政 美容師法
8		
9		

授業計画表

教科名	美容保健	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 美容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5	人体の構造 および機能	細胞と体液 骨格器系 筋系 神経系 感覚器系 循環器系 呼吸器系 消化器系 泌尿器系 内分泌系
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容保健	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 美容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	人体の構造 および機能	細胞と体液 骨格器系 筋系 神経系 感覚器系 循環器系 呼吸器系 消化器系 泌尿器系 内分泌系
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容文化論	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 美容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	ファッション文化史	ファッション文化史 日本
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	美容文化論	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 美容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	ファッション文化史	ファッション文化史 日本
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	感染症の知識	人と感染症 病原微生物
12		
1		
2		
3		
4	公衆衛生 環境衛生	公衆衛生 環境衛生
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5	公衆衛生	公衆衛生
6	環境衛生	環境衛生
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	美容科前期A
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5	力 電気 香粧品	力 電気 香粧品
6	力 電気 香粧品	力 電気 香粧品
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	美容科前期B
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5	力 電気 香粧品	力 電気 香粧品
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容技術理論	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 理容技術理論		
教育目標 ねらい	理容器具の種類や目的を理解し、その正しい取扱方法を身につける。理容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	1h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	技術理論	技術理論1 技術理論2
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容文化論	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 理容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	ファッション文化史	ファッション文化史 日本
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	力 電気 香粧品	力 電気 香粧品
5		
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	理容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6	法制度 理容師法	法制度 衛生行政 理容師法
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容保健	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 理容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5	人体の構造 および機能	細胞と体液 骨格器系 筋系 神経系
6	人体の構造 および機能	感覚器系 循環器系 呼吸器系 消化器系 泌尿器系 内分泌器系
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	公衆衛生	公衆衛生
5	環境衛生	環境衛生
6		
7		
8		
9		

授業計画表

教科名	理容実習	対象学科	理容科前期
テキスト	理容美容教育センター 理容実習		
教育目標 ねらい	理容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な理容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	41h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	デザインヘア	ブロッキング 基本パターン
5	デザインヘア	デザインカット
6	パーマメントウェーピング	ワインディング
7	パーマメントウェーピング	ワインディング
8	ヘアセッティング	ドライヤーセット
9		

授業計画表

教科名	理容実習	対象学科	理容科前期一般
テキスト	理容美容教育センター 理容実習		
教育目標 ねらい	理容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な理容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	76h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4	デザインヘア	ブロッキング 基本パターン
5	デザインヘア	デザインカット
6	パーマメントウェーピング	ワインディング
7	パーマメントウェーピング	ワインディング
8	ヘアセッティング	ドライヤーセット
9	ヘアセッティング	ドライヤーセット